平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月8日

上場会社名　WDBホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　2475　　URL　http://www.wdbhd.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）中野敏光
問合せ先責任者（役職名）専務取締役　（氏名）大塚美樹　TEL 079-287-0111
四半期報告書提出予定日　平成24年2月13日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	16,550	6.5	1,199	33.0	1,193	32.9	625	37.0
23年3月期第3四半期	15,538	4.5	901	92.5	897	87.7	456	127.1

（注）包括利益　24年3月期第3四半期　625百万円　（37.4%）　23年3月期第3四半期　455百万円　（—%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	12,596.18	—
23年3月期第3四半期	9,122.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	8,454	4,141	49.0
23年3月期	7,330	3,640	49.7

（参考）自己資本　24年3月期第3四半期　4,144百万円　23年3月期　3,640百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	700.00	—	1,500.00	2,200.00
24年3月期	—	1,000.00	—		
24年3月期（予想）				1,800.00	2,800.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	7.6	1,350	6.3	1,310	2.4	663	2.2	13,342.72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 有

新規 1社 （社名） WDB株式会社 、 除外 —社 （社名）

詳細は添付資料P3「当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧下さい。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	50,150 株	23年3月期	50,150 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	460 株	23年3月期	460 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	49,690 株	23年3月期3Q	50,086 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……10
（６）重要な後発事象 ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響で寸断されたサプライチェーンの復旧に伴い、生産や輸出に持ち直しの動きが見られるものの、米国・欧州における財政不安による世界経済の減速、急激な円高や株安の進行等懸念材料も多い状況が続いております。

国内の雇用情勢につきましては、厚生労働省が発表した平成23年12月の有効求人倍率（季節調整値）は0.71倍、総務省が発表した平成23年12月の労働力調査（速報）による全国の完全失業率（季節調整値）は4.6％と、依然として高い水準で推移しております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、ＷＤＢメディカル株式会社が行っている医薬品開発受託機関事業に対する相乗効果を発揮させるべく、医薬品開発分野の翻訳および薬事申請関連資料の作成業務を行う株式会社アイ・シー・オーを100％子会社とし、研究職領域事業の一層の拡大を行いました。また、人材サービス事業においては、ポスドク研究者が、産業界並びに研究機関で活躍できる一助になりえるよう、ポスドクのキャリア支援を行うポスドクスタイル株式会社を平成23年6月に設立し、企業や雇用のグローバル化に対応するため、WDB Singapore Pte. Ltd.を平成23年8月にシンガポールに設立しております。

以上のような活動の結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は、主として理学系研究職の売上高の増加により16,550百万円と前年同四半期と比べ1,012百万円（6.5％）の増収となりました。事業別の構成比は、人材サービス事業が98.6％、その他事業が1.4％であります。

営業利益は、1,199百万円と前年同四半期と比べ297百万円（33.0％）の増益、経常利益は、1,193百万円と前年同四半期と比べ295百万円（32.9％）の増益、四半期純利益は、625百万円と前年同四半期と比べ169百万円（37.0％）の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 人材サービス事業

研究職派遣を中心に好調に推移したため、当セグメントの売上高は、16,311百万円と前年同四半期と比べ1,044百万円（6.8％）の増収、セグメント利益（営業利益）は、1,274百万円と前年同四半期と比べ359百万円（39.2％）の増益となりました。（注）セグメント利益（営業利益）は、セグメント間取引消去前の金額であります。

② その他

有機化学薬品製造は前期と比較して低調となり、魚介類の養殖販売事業も台風６号の影響を受け、海水汲み上げポンプの故障等による被害を受けたため、当セグメントの売上高は、239百万円と前年同四半期と比べ31百万円（△11.7％）の減収、セグメント損失（営業損失）は、48百万円と前年同四半期と比べ67百万円の減益となりました。（注）セグメント損失（営業損失）は、セグメント間取引消去前の金額であります。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の財政状態は、建設中の新社屋にかかる固定資産の増加等により総資産8,454百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,124百万円の増加となりました。負債は、借入金の増加及び未払法人税等の減少等により4,312百万円となり、前連結会計年度末と比較して623百万円の増加となりました。

また、純資産は4,141百万円となり、前連結会計年度末と比較して500百万円の増加となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の連結業績予想につきましては、平成23年11月１日付「業績予想の修正に関するお知らせ」において発表いたしました連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第３四半期連結累計期間において、当社の持株会社体制への移行に伴い、当社の事業（人材サービス事業）を平成23年11月１日付で新設分割の方法によって新たに設立したＷＤＢ株式会社に承継させております。また、当社は同日付でＷＤＢ株式会社からＷＤＢホールディングス株式会社に商号変更いたしました。

なお、平成23年４月に、医薬品開発分野の翻訳及び薬事申請関連資料の作成業務などを行う株式会社アイ・シー・オーの株式を取得し、平成23年６月には、博士号取得者の就職支援のため、科学技術を用いた研究開発、研究受託、試験、技術指導業務などを行うポスドクスタイル株式会社と、障がいのある方の自立と安定的な職場を確保するため、主としてデータ入力、ダイレクトメール発送などを行うＷＤＢ独歩株式会社を設立、平成23年８月には、企業や雇用のグローバル化に対応するため、WDB Singapore Pte. Ltd.をシンガポールに設立し、連結子会社に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,307,973	1,674,625
受取手形及び売掛金	2,403,009	2,522,836
有価証券	―	13,005
商品及び製品	4,183	4,260
仕掛品	19,664	12,631
原材料及び貯蔵品	10,595	9,761
その他	321,139	263,846
貸倒引当金	△3,859	△3,772
流動資産合計	4,062,707	4,497,194
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	915,184	897,587
土地	1,485,285	1,520,762
その他（純額）	157,662	813,342
有形固定資産合計	2,558,132	3,231,693
無形固定資産		
のれん	91,140	105,114
その他	6,852	6,350
無形固定資産合計	97,992	111,464
投資その他の資産	611,270	613,959
固定資産合計	3,267,395	3,957,116
資産合計	7,330,102	8,454,311
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,245,351	1,191,603
短期借入金	163,800	707,667
1年内返済予定の長期借入金	180,000	242,208
1年内償還予定の社債	42,500	25,000
未払法人税等	404,246	177,418
賞与引当金	250,614	160,848
資産除去債務	29,891	30,536
その他	664,392	1,012,394
流動負債合計	2,980,795	3,547,676
固定負債		
社債	40,000	20,000
長期借入金	315,000	371,128
退職給付引当金	26,041	31,415
役員退職慰労引当金	240,472	256,372
資産除去債務	60,231	59,586
その他	26,586	26,187
固定負債合計	708,332	764,688
負債合計	3,689,128	4,312,365

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	800,000	800,000
資本剰余金	52,525	52,525
利益剰余金	2,814,841	3,316,520
自己株式	△24,564	△24,564
株主資本合計	3,642,803	4,144,482
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,829	△2,553
為替換算調整勘定	－	17
その他の包括利益累計額合計	△1,829	△2,536
純資産合計	3,640,973	4,141,946
負債純資産合計	7,330,102	8,454,311

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）
売上高	15,538,081	16,550,914
売上原価	12,077,741	12,651,335
売上総利益	3,460,340	3,899,579
販売費及び一般管理費	2,558,892	2,700,332
営業利益	901,447	1,199,246
営業外収益		
受取利息	271	129
受取配当金	629	5,789
雑収入	10,889	8,688
営業外収益合計	11,790	14,607
営業外費用		
支払利息	8,594	6,315
解約違約金	－	4,826
雑損失	6,851	9,670
営業外費用合計	15,445	20,811
経常利益	897,791	1,193,042
特別利益		
固定資産売却益	－	3
賞与引当金戻入額	37,654	－
受取設備負担金	14,616	－
特別利益合計	52,270	3
特別損失		
固定資産売却損	337	－
固定資産除却損	24,695	3,091
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	34,526	－
その他	－	578
特別損失合計	59,560	3,669
税金等調整前四半期純利益	890,502	1,189,376
法人税、住民税及び事業税	332,954	474,466
法人税等調整額	100,654	89,005
法人税等合計	433,608	563,472
少数株主損益調整前四半期純利益	456,893	625,904
少数株主利益	－	－
四半期純利益	456,893	625,904

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	456,893	625,904
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,892	△724
為替換算調整勘定	－	17
その他の包括利益合計	△1,892	△706
四半期包括利益	455,001	625,197
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	455,001	625,197
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年12月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		その他(注)	合計
	人材サービス事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	15,266,416	15,266,416	271,665	15,538,081
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,428	10,428	113	10,542
計	15,276,845	15,276,845	271,778	15,548,623
セグメント利益	915,211	915,211	19,303	934,515

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有機化学薬品製造事業及び魚介類の養殖販売事業を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	915,211
「その他」の区分の利益	19,303
セグメント間取引消去	△33,068
四半期連結損益計算書の営業利益	901,447

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他(注)	合計
	人材サービス事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	16,311,146	16,311,146	239,767	16,550,914
セグメント間の内部売上高又は振替高	21,421	21,421	―	21,421
計	16,332,568	16,332,568	239,767	16,572,335
セグメント利益又は損失（△）	1,274,237	1,274,237	△48,345	1,225,891

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有機化学薬品製造事業及び魚介類の養殖販売事業を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,274,237
「その他」の区分の損失（△）	△48,345
セグメント間取引消去	5,766
全社費用(注)	△32,411
四半期連結損益計算書の営業利益	1,199,246

(注)　全社費用は、11月１日の新設分割により純粋持株会社となった当社において発生するグループ管理費用であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前第３四半期連結累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年12月31日)

１．配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額(百万円)	１株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成22年6月25日定時株主総会	普通株式	75,225	1,500	平成22年３月31日	平成22年６月28日	利益剰余金
平成22年11月９日取締役会	普通株式	35,105	700	平成22年９月30日	平成22年12月７日	利益剰余金

２．基準日が当第３四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第３四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

３．株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末と比較して著しい変動がありません。

当第３四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日)

１．配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額(百万円)	１株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年６月23日定時株主総会	普通株式	74,535	1,500	平成23年３月31日	平成23年６月24日	利益剰余金
平成23年11月９日取締役会	普通株式	49,690	1,000	平成23年９月30日	平成23年12月７日	利益剰余金

２．基準日が当第３四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第３四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

３．株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会期年度末と比較して著しい変動がありません。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。